

# 令和元年度第2回かまいし絆会議結果報告

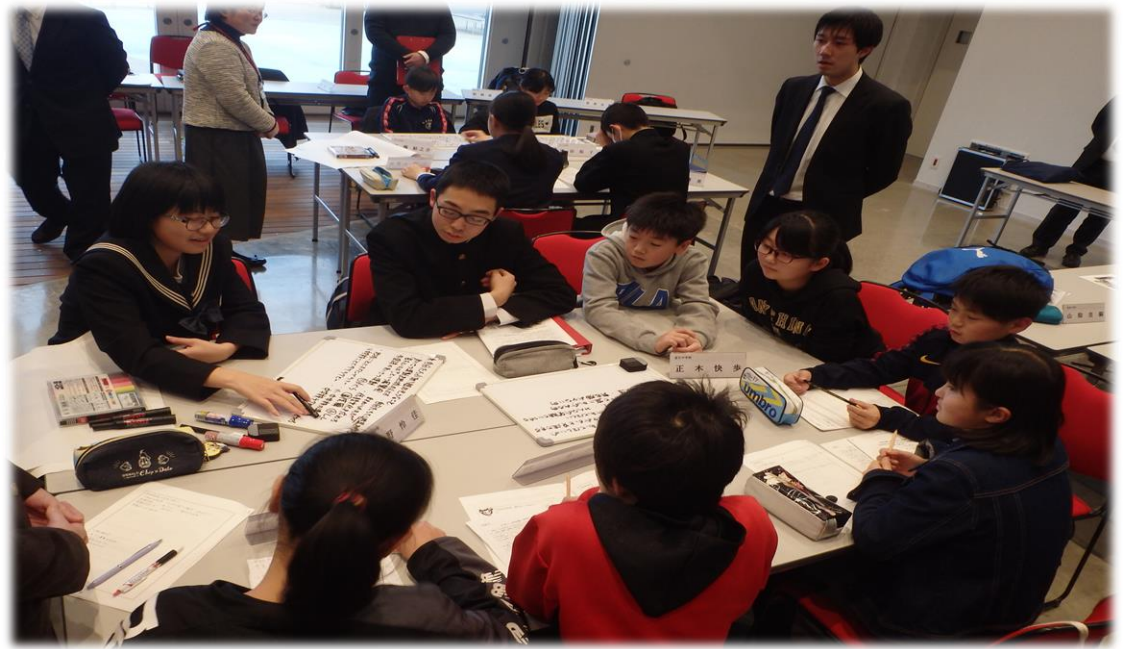
令和元年12月26日(木)13:30～15:30

釜石市民ホールTETTOホールB

# 結果概要

- ・始めに自己紹介が行われ、その後、各中学校区に分かれて、事前に各学校で考えてきた
  - ①各学校の今の様子（良い点やより良くしたい点）
  - ②新たに学校で取り組みたいと考えている活動やすでに活動していてこれからも大切にしていきたい活動の様子
  - ③かまいし絆会議として全小中学校で取り組んでみたいこと について各学校の発表が行われた。
- ・その後、各学校から出た内容を基に、
  - ①10年後の釜石市はどんなまちであってほしいか
  - ②10年後の釜石市を目指して今自分達が各中学校区で取り組みそうなことはないかを話し合ってまとめた。
- ・特別なイベントを企画するのではなく、日々の学校生活や家での生活の中で取組めそうなことをイメージして話し合いが行われた。
- ・次回のかまいし絆会議は、令和2年2月7日（金）に秋田県大館市との交流会を内容として開催され、交流会を通して、第2回絆会議で発表された内容を深め、来年度取り組んでいく内容が決められる予定。

# かまいし絆会議の様子





# 発表内容



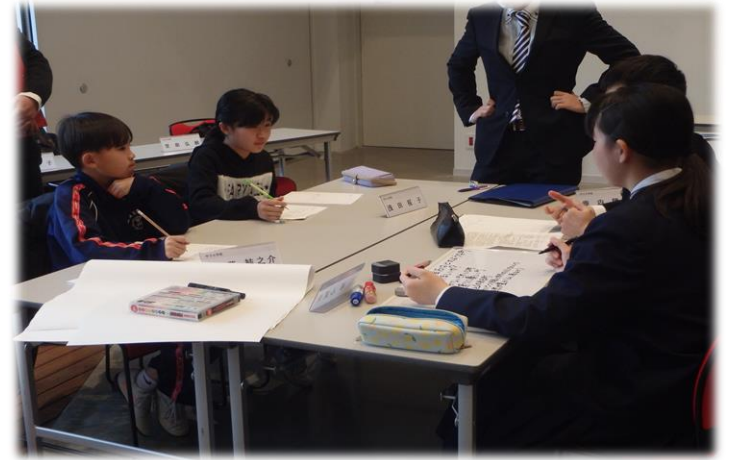
## 釜石中学校区（釜石小・小佐野小・双葉小・釜石中）

- (1) ①いつも盛り上がりのある町→②釜石と言えば〇〇というような展覧会を開く。
- (2) ①人々がもっと交流できる町→②伝統文化を広げる。  
※釜石小→虎舞、双葉小→神楽、小佐野小→鹿踊り
- (3) ①子ども達が遊べる安全な町→②自分達で遊具を作る、色を塗り変える、アスレチック公園を作る。
- (4) ①みんなが挨拶できる町→②地域を巻き込みながら挨拶運動をする。
- (5) ①みんなが笑顔でいられる町→②地域ごとにスタンプラリーをする。
- (6) ①助け合いができる町→②小中連携した助け合いの取り組みをする。
- (7) ①ラグビーで盛り上げられる町→②小中学校毎にタグラグビーに取組み、中学校にラグビーチームを創る。シーウェイブスの選手と交流する。
- (8) ①海外の人と交流する町→②外国語で挨拶運動して海外の人と仲良くする。

# 発表内容

## 甲子中学校区（甲子小・甲子小）

- (1) ①ごみが無いきれいな町→②クリーンアップ大作戦の実践。
- (2) ①お年寄りに優しい町→②ユニバーサルデザインにより誰でも使いやすい施設を増やす。老人ホームに訪問し、交流する。
- (3) ①魅力のある町→②釜石市内全小中学校に挨拶の活動を入れる。甲子川のゴミ拾いをして、自然を豊かにする。
- (4) ①よいさが受け継がれている町→②積極的に行事に参加する。



# 発表内容

## 唐丹中学校区（唐丹小・唐丹中）



- (1) ①環境破壊をしない町→②ゴミ拾い、ゴミ箱の設置について、広報かまいしに載せる。各学校で当番を決め、手紙を書く。
- (2) ①RWCの盛り上がりや他国との繋がりを継続できる町→②市の行事に小中学生が積極的に参加する。小中学生から市に行事を提案する。
- (3) ①人口減少を防止できる町→②釜石の良いところをまとめ、広報かまいしに載せる。
- (4) ①住みやすい町→②小中学生が積極的に企画、参加する。

## 発表内容

大平中学校区（白山小・平田小・大平中）

- (1) ①ラグビー、鉄、防災、挨拶運動で全国から注目される町→②挨拶で交流を深める。避難訓練を真剣にする。ラグビーイベントを行う。鉄の歴史について学び、本にする。



# 発表内容

## 釜石東中学校区（鵜住居小・栗林小・釜石東中）

- (1) ①震災のことをしっかり受け継ぐ学校防災意識の高い町
- (2) ①明るく人々の繋がりが強い町
- (3) ①清潔で気持ちよくなる町
- (4) ①繋がりが持てるあたたかい町



② [校内でできること] 各委員会が学校や地域との繋がりを持つためのイベントや取り組みを提案する。月1回自分達でスクールバスを掃除する。

[地域での活動] クリーン作戦をして町を綺麗にする。地域行事に参加する。

学校の伝統を老人ホームで披露して地域と繋がりを持つ。

[普段できること] 挨拶でコミュニケーションをとることは、町の変化に気付くことにもつながり、避難する時に役立つ。

[防災意識を高めてなくさないようにする] 震災の教訓を語り継ぐことで、次の震災に活かす。

